

# 競 技 注 意 事 項

## 1 競技規則について

本競技会は2020年度日本陸上競技連盟規則並びに本競技会要項及び競技注意事項（本注意事項）により実施する。

## 2 競技者の事前準備

本競技会に参加する競技者は、事前に大会ガイドラインとなる「大会参加にあたって」を確認し、下記の準備をしておくこと。

- (1)東京陸協ホームページより、「体調管理チェックシート」をダウンロードし、記入をしておく。その際、検温については、競技会出場当日を含む8日間の検温結果を必ず記入すること。（体調管理チェックシートは毎日提出をするので、必ず控えをとっておくこと。）
- (2)高校生、中学生、小学生の競技会出場者は、「保護者同意書」を東京陸協ホームページよりダウンロードし、事前に保護者に記入してもらうこと。
- (3)当日の受付をスムーズに行うため、自分のビブス(ナンバーカード)の番号を、東京陸協ホームページ掲載のスタートリストより確認しておくこと。
- (4)当日は、マスク、個人用シート、個人用タオル、ゴミ袋を持参すること。

## 3 競技場の入退場及び競技者受付について

- (1)本競技場の入退場口は2階正面入口エントランスのみとする。
- (2)開門時刻は各日とも7時40分とする。  
※ 開門前に来場した競技者及びその指導者・引率者は、ソーシャルディスタンスを保って開場を待つこと。
- (3)競技者は入場の際に、手指消毒、靴底消毒及び検温を行う。
- (4)入場後、競技者は各自、事前に記入した「体調管理チェックシート」及び「保護者同意書」（高校生、中学生、小学生競技者のみ）を競技者受付に提出し、ADカード、ビブス、「行動確認票」を受け取る。また、プログラムについては団体ごとに競技者受付後方のプログラム受付にて受け取ること。
- (5)プログラムに記載ミス（氏名、学年、所属等）があった場合には、8時30分、または出場する競技の2時間前までにTICに申し出ること。TICは、2階スタンド正面入口（スタンド玄関ホール内）に設置する。なおプログラムの記載事項は、申込の際に送信されたデータをそのまま使用している。
- (6)プログラムは残部がある場合に限り、TICで販売する。
- (7)競技場から帰宅の際には、必ず退場口で「行動確認票」を提出すること。行動確認票は競技場に入場してから退場までの間、おおよそ場内のどのエリアにいたかを確認するためのものである。
- (8)複数日にわたり、本競技会に出場する競技者は、出場する日ごとに入場の際は「体調管理チェックシート」、退場の際は「行動確認票」を提出すること。

## 4 練習について

- (1)練習は、駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場内で行うことができる。
- (2)競技場内（競技区域内）に入場できるのは、練習の際についても、本競技会に参加する競技者のみとし、指導者・引率者等の立入は認めない。

- (3) 競技区域内での練習は、本競技会に参加する競技者に限定する。(競技区域内で練習する際は、競技者用ADカードを身につけること)
- (4) 練習を競技区域内で行う際には、スタンド裏の競技場コンコースの階段(正面スタンド下の階段の利用は不可)を利用する。競技区域への入場はAゲート、退場はBゲートからのみとする。なお、ホームストレートで練習できる時間帯についてはAゲートからの退場も認める。
- (5) 練習はすべて競技役員の指示に従い、指定された場所・時間の範囲内で行うこと。ただし、競技運営上、練習を制限することがある。練習中は各々が事故防止に万全を期すこと。
- (6) 周回レースが行われていない時間帯については、バックストレートを開放する。
- (7) スタートの練習(スターティングブロックを設置する。)は、以下のとおりとする。

	スタート練習時間	場所
1日目	7:45～ 9:25	ホームストレート(3～6レーン)
	12:40～13:20	ホームストレート(3～8レーン)
2日目	7:45～11:00	バックストレート(3～6レーン)
	12:20～13:30	バックストレート(3～6レーン)
	14:50～15:10	ホームストレート(1～8レーン)
4日目	7:45～ 9:20	ホームストレート(5～8レーン)

- (8) ハードルの設置については、以下のとおりとする。

	競技種目	ハードル設置時間	場所
1日目	中学-男子四種110mH (0.914m)	7:45～ 9:00	ホームストレート 8レーン
	男子高校400mH (0.914m)	7:45～ 9:25 12:20～13:00	第1曲走路からバックストレート (6・7レーン)
	女子高校400mH (0.762m)	7:45～ 9:25 12:20～13:00	第1曲走路からバックストレート (4・5レーン)
2日目	男子110mH 男子十種110mH 男子八種110mH (1.067m)	7:45～ 9:20	ホームストレート (2～5レーン)
	女子100mH (0.838m)	7:45～ 9:20	ホームストレート (6～8レーン)
3日目	女子100mH 女子高校100mH 女子七種100mH 女子高校七種100mH (0.838m)	7:45～ 9:25 12:30～13:20	ホームストレート(4～7レーン) ホームストレート(5～7レーン)
	中学-女子四種100mH (0.762m)	7:45～ 9:25	ホームストレート(8レーン)
	男子110mH 高校男子110mH (1.067m)	7:45～ 9:25 9:30～10:30 12:30～13:20	ホームストレート(2～4レーン) バックストレート(3～5レーン) ホームストレート(2～4レーン)

	男子 400mH (0.914m)	13:30~15:00	第1曲走路からバックストレート (4~7レーン)
4日目	男子 400mH (0.914m)	7:45~10:15	第1曲走路からバックストレート (5~7レーン)
	女子 400mH (0.762m)		第1曲走路からバックストレート (2~4レーン)
	男子 400mH (0.914m)	12:00~13:10	第1曲走路からバックストレート (6・7レーン)
	女子 400mH (0.762m)		第1曲走路からバックストレート (4・5レーン)

(9) フィールド競技の練習は競技役員の指示に従って、招集完了後に各々の競技場で行う。

(10) 練習に必要な用器具は主催者が準備するが、持参した個人の用器具も使用できる。ただし、破損・紛失等に関しては一切責任を負わない。また練習中の個人の荷物は、各個人が責任を持って管理すること。

## 5 欠場について

本競技会を欠場する者は、下記の要領で欠場届を提出すること。欠場届の書式は東京陸協ホームページよりダウンロードすること。

7月22日以前 東京陸協事務局宛に FAX(03-5292-0196)にて、7月22日(水)17:00 までに送付する。

7月23日~26日 予選・準決勝については競技開始時刻の90分前、決勝については競技開始時刻の60分前までに TIC に提出する。

## 6 招集について

(1) 招集所の設置場所は、100mスタート地点後方のAゲート裏とする。

(2) 招集所において、競技者は必ずマスクを着用すること。

(3) 各競技の招集開始時刻・招集完了時刻、リレーオーダー用紙提出締切時刻は、タイムテーブルに記載のとおりとする。なお、リレーオーダー用紙は、招集所に準備している。

(4) 招集の方法

① 招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受けること。その際、ビブス・スパイクピン・商標のチェックをする。また、トラック競技に出場する競技者・チームは腰ナンバー標識(2枚)を受け取ること。

② ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。

③ 代理人による点呼は認めず、招集完了時刻を超えた場合には、当該種目を棄権したものとして処理する。

④ 2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめその旨を本人または代理人が、招集所(競技者係)に備え付けの「2種目同時出場届」に記入し競技者係に提出すること。

⑤ 棒高跳の招集は競技実施場所にて行う。

⑥ 男子十種競技、女子七種競技、高校男子八種競技、高校女子七種競技の招集は、1日目および2日目の最初の種目のみ招集所にて行う。以後の種目の招集は混成競技係の指示に従い、各競技場所にて実施する。

⑦ 中学四種競技の招集は、各種目とも招集所にて行う。

## 7 ビブス（ナンバーカード）について

- (1) ビブスは主催者が2枚配付する。
- (2) ビブスはそのままの大きさと胸と背部に確実に固定すること（跳躍競技については胸または背部どちらかでもいい）。
- (3) トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバー標識（2枚）をパンツ両側の上部、やや後ろにつけること。  
（リレー競技の場合は、アンカーだけ腰ナンバーを使用。）
- (4) 5000m、10000mに出場する競技者には招集所にてレース用特別ビブスを配布する。
- (5) 混成競技（男子十種競技、女子七種競技、高校男子八種競技、高校女子七種競技）の最終種目においては、それまでの得点による順位順の特別ビブスを配付する。

## 8 競技区域への入退場について

- (1) 競技区域への入退場はすべて競技役員の指示・誘導に従うこと。
- (2) 招集所からスタート地点または競技場所へ移動する際は、必ずマスクを着用する。
- (3) トラック競技において、100m、100mH、110mH、3000mSC、4×100mRの第4走者の荷物に関しては、競技役員が荷物をフィニッシュ地点に運搬する。200m、1500m、4×100mRの第2・第3走者の荷物については、競技者自身がスタート地点等に荷物を取りに行く。
- (4) トラック競技・フィールド競技とも競技区域からの退場は、Bゲートのみとする。

## 9 競技及び競技方法について

### (1) トラック競技

- ① トラック競技の計時はすべて写真判定装置を使用する。
- ② レーン順はプログラム記載どおりとする。
- ③ 短距離走では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
- ④ 小学生のスタートについては全国小学生陸上競技交流大会に準じて行う（スタートは英語で行い、同一人が2回不正スタートをした場合は失格とする。ただし競技には参加させ、記録は参考記録とする。）。また小学生のスタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。
- ⑤ 予選のあるトラック競技の準決勝・決勝の組合せ及びレーン順は、東京選手権記録携帯速報サイトにて発表する。
- ⑥ リレーで使用するマーカーは、各チームで用意し、レース終了後必ず外すこと。
- ⑦ ハードルの高さは以下のとおりとする。

	東京選手権 男子	高校の部 男子	東京選手権 女子	高校の部 女子	
110mH	1.067m	1.067m			
100mH			0.838m	0.838m	
400mH	0.914m	0.914m	0.762m	0.762m	
	十種競技	八種競技	七種競技	中学男子四種	中学女子四種
110mH	1.067m	1.067m		0.914m	
100mH			0.838m		0.762m

(2) フィールド競技

- ①跳躍種目及びやり投の競技者は、助走路の外側（走高跳は助走路内）に主催者が用意したマーカーを2個まで置くことができる。また、砲丸投・円盤投についてはサークル直後に主催者が用意したマーカーを1つだけ置くことができる。
- ②三段跳の踏切板は、砂場から男子 13m（高校の部は 12m）、女子 10m（高校の部は 9m）の地点に設置する。
- ③走高跳、棒高跳のバーの上げ方は、優勝が決まって最後の1人となるまでは以下のとおりとする。  
（ただし、天候等の状況により変更することもある）

種 目	練習	1	2	3	4	5	6	
男子走高跳	1m85 2m00	1m90	1m95	2m00	2m03	2m06	2m09	以降3cm刻みとする。
高校男子走高跳	1 m65	1 m70	1m75	1m80	1m85	1m88	1m91	以降3cm刻みとする。
女子走高跳	1m50 1m64	1m55	1m60	1m64	1m67	1m70	1m73	以降3cm刻みとする。
高校女子走高跳	1m40	1 m45	1m50	1m55	1m58	1m61	1m64	以降3cm刻みとする。
男子棒高跳	任意の高さ	4m50	4m70	4m90	5m00	以降5m20までは10cm刻みとし、5m20からは5cm刻みとする。		
高校男子棒高跳	任意の高さ	3m50	3m70	3m90	4m00	以降4m50までは、10cm刻みとし、4m50からは5cm刻みとする。		
中学男子棒高跳	任意の高さ	2m60	2m80	3m00	3m10	以降3m60までは10cm刻みとし、3m60からは5cm刻みとする		
女子棒高跳	任意の高さ	3m00	3m20	3m40	3m50	以降3m80までは10cm刻みとし、3m80からは5cm刻みとする		
高校女子棒高跳	任意の高さ	2m50	2m70	2m80	2m90	以降3m00までは10cm刻みとし、3m00からは5cm刻みとする		
中学女子棒高跳	任意の高さ	1m80	2m00	2m20	2m40	以降2m80までは10cm刻みと、2m90からは5cm刻みとする		

- ④男子走幅跳、男子三段跳、女子走幅跳は2つの並行するピットで2組に分かれて決勝を開始する。3回の試技後、上位8名がそれぞれのピットで残り3回の試技を行う。
- ⑤投てき用具は、以下の規格を用いる。
- 【男子】砲丸投 7.260 kg（高校の部は 6.000 kg・中学混成は 4,000kg）  
円盤投 2.000 kg（高校の部は 1.750 kg）  
やり投 800g
- 【女子】砲丸投 4.000 kg（中学混成は 2,721kg）  
円盤投 1.000 kg  
やり投 600g
- ⑥男子やり投の予選通過標準記録は 69m00 とする。予選通過標準記録に達した競技者が 12 名に満たない場合は、記録上位者 12 名が決勝に進出するものとする。

### (3) 混成競技

- ①本競技会では混成競技控室を設ける。ただし、混成競技控室の利用は出場競技者のみとし、出場チーム関係者の入室は認めない。また混成競技控室利用の際は、マスクを着用し、競技者同士のソーシャルディスタンスを確保の上、換気を徹底する。
- ②十種競技走高跳・七種競技、高校八種競技・高校七種競技・中学四種競技のバー上げ方は以下のとおりとする。なお、練習のバーの高さは競技場所にて複数設定する。

種目	最初のバーの高さ	バーの上げ方
男子十種走高跳	1m65	+3cm
男子十種棒高跳	3m40	+10cm
高校男子八種走高跳	1m45	+3cm
中学男子四種走高跳	1m30	+3cm
女子七種走高跳	1m40	+3cm
高校女子七種走高跳	1m20	+3cm
中学女子四種走高跳	1 m20	+3cm

### (4) 抗議と上訴について

競技の結果または競技進行中に起きた競技者の行為に関する抗議は、競技結果が電光掲示板で正式発表されてから30分以内（同一日に次のラウンドがある場合は15分以内）に、競技者自身または代理人あるいはチームを代表する者がTICに申し出ること。審判長が再度検証し、担当総務員を通じて裁定を伝える。この裁定に不服がある場合は、「上訴申立書」に記入のうえ、預託金（1万円）を添えTICに申し出ること。

### (5) 助力

- ①競技者が競技場所を離れる場合は、競技役員に申し出なければならない。
- ②競技中に競技場内のスタンド下ダッグアウトから助言（指導）を行うことは禁止する。スタンド2列目までをコーチングエリアとする。
- ③フィールド種目に出場している競技者に対して競技区域外（スタンド）にいる者が録画した映像を見せることは助力にはならないが、競技区域外（スタンド）から見せることに限定され、録画した機材（スマートフォン・ビデオカメラ等）を競技区域内にいる競技者が手に持って見た場合は助力とみなす。

## 10 用器具について

- (1) 競技用器具は、主催者が用意したものに限る。ただし、棒高跳用ポールは、個人所有のものが使用できる。また投てき用具は、主催者が用意した投てき用具としてリストに記載されていない場合で、公式計測員の検査を受けて合格したものに限り、2個まで個人所有のものが使用できる。ただし、当該投てき用具は主催者で借り上げ、競技者全員が使用できるものとする。
- (2) 投てき用具の持込を希望する競技者は、招集開始90分前までに、TICに「投てき用具検査申請書」とともに投てき用具を提出すること。受け付けた投てき用具については、「預り証」を発行する。受け付けた投てき用具は、競技終了後にTICで返却する。
- (3) 送付された棒高跳用ポールはBゲート側用器具庫に保管されている。棒高跳用ポールを競技場所に運ぶ際のみ、競技者以外の者が競技区域内に立ち入ることを認める（TICにて搬入用ADカードを受領しておくこと）。
- (4) 棒高跳用ポールの搬入は下記の時間内にBゲートより行うこと。

	種目	Bゲート
1日目	高校女子棒高跳	8:00～9:00
	高校男子棒高跳	12:00～13:00
2日目	男子十種棒高跳	8:00～9:00 (または前日に混成競技係と協議)
3日目	女子棒高跳	7:45～8:45
	男子棒高跳	11:30～12:45
4日目	中学女子棒高跳	7:45～8:45
	中学男子棒高跳	11:00～12:00

- (5) 棒高跳用ポールを返送する際は、競技終了後、跳躍審判員より送り状を受領し、記入、貼付のうえBゲート側用器具庫に運び入れる。なお、ポールが返送可能かどうかは事前に各自で業者に確認をしておくこと。(主催者でチャーター便等の用意はしない。)

## 11 競技用靴について

スパイクピンの長さは、9mm以内とし、走高跳・やり投は12mm以内とする。いずれの場合もスパイクピンの数は11本以内とする。

## 12 表彰について

- (1) 選手権各種目の優勝者には選手権章と賞状、第2位と第3位にはメダルと賞状、第4位から第8位には賞状を授与する。また、最優秀選手として男女各1名、優秀選手として男女各若干名を表彰する。
- (2) 高校、中学選抜、小学招待の部については第1位～第8位に賞状を授与する。
- (3) 本競技会では表彰式は行わない。ただし競技終了直後、優勝した競技者に対し、トラック競技ではフィニッシュタイマー前、フィールド競技では競技場所または正面スタンド前で選手権章等を授与する簡単なセレモニーを行う。
- (4) 賞状(第1位～第8位)及び東京選手権のメダル(第2位～第3位)は、TICにて競技終了後30分以降にお渡しします。
- (5) 最優秀選手及び優秀選手については、全競技終了後にアナウンスにて発表し、後日、賞品を贈呈する。

## 13 商品名のついた衣類やバッグ類等について

競技場に商品名のついた衣類やバッグ類等を持ち込む場合、「競技会における広告および展示物に関する規程」を遵守すること。競技役員から指摘・指導された場合は、その指示に従い、必ずテープ等を貼って隠すこと。

## 14 「第104回日本陸上競技選手権大会」の参加について

日本陸上競技連盟ホームページ大会情報(<http://www.jaaf.or.jp/fan/taikai/>)の「日本陸上競技選手権」「日本陸上競技選手権リレー大会」大会要項を参照のこと。

## 15 「全国高等学校リモート陸上競技選手権」について

本競技会、高校の部で実施される下記の種目は、全国高等学校リモート陸上競技選手権大会(日本陸上競技連盟ホームページ(<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1538/>)参照)の対象となっている。

【高校の部：男子】5000m、5000mW、八種競技

【高校の部：女子】3000m、5000mW、七種競技

## 16 新型コロナウイルス感染拡大防止にともなう注意

### (1) 競技者及び来場者に関して

- ① 来場にあたっては、3つの密（密閉、密集、密接）を避け、参加競技者及び引率者（監督・コーチまたは引率顧問、保護者引率の場合は保護者可）のみで来場すること。
- ② 競技者及び引率者は競技会開催1週間前から検温を実施し、指定の体調管理チェックリストに記載し、受付時に提出すること。チェックリストの提出と引き換えに競技者及び引率者にはADカードを発行する。チェックリストを提出しない競技者及び引率者については、原則として来場及び参加を認めない。
- ③ 入場口及び退場口は限定されており、入場の際には必ずADカードを提示すること。ADカードのない者は入場できない。
- ④ 競技は無観客で行う。ADカードを発行された関係者は入場できるが、引率者は競技者が練習・競技を行うときのみ、スタンドの指定された場所で観戦することができる。
- ⑤ 以下の事項に該当する場合は、来場を見合わせること。
  - ・ 体調がよくない場合（例、発熱（37.0℃以上は再検）、咳、咽頭痛などの症状がある場合）。
- ⑥ 以下の事項に該当する場合は、来場及び競技への参加を認めない。
  - ・ 当日の体温が37.5℃以上あり、強い倦怠感と息苦しさがある場合。
  - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
  - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。
- ⑦ 競技場から帰宅の際は、退場時に「行動確認票」を提出すること。
- ⑧ 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対し濃厚接触者の有無等について報告すること。

### (2) 来場及び競技の参加にあたって

- ① 参加者は競技のウォーミングアップ開始に合わせて来場し、競技終了後は速やかに帰宅すること。
- ② 来場にあたっては、マスク・マイタオルを持参し、運動時を除いては原則としてマスクを着用すること。
- ③ 石けん等を用いた手洗い・手指消毒、うがい、洗顔を励行する。
- ④ 声を出しての応援、集団での応援は行わない。
- ⑤ ウォーミングアップ・招集等については、競技役員の指示に従い、ソーシャルディスタンスを確保すること。
- ⑥ 競技用具使用後は手洗いまたは手指消毒を行うこと。
- ⑦ 更衣室の滞在は短時間にすること（シャワールームの使用は禁止する）。
- ⑧ 飲食等の際は感染リスクが高くなる為、短時間・ソーシャルディスタンス・換気の良い場所で行うこと。  
なお、スタンドでの食事は禁止とする（水分補給、飲料の摂取は可）。
- ⑨ 飛沫拡散を防ぐ為、応援や大声・近距離での会話を避けること。
- ⑩ タオル、ペットボトル、コップ、皿、袋等の共用を控え、個人用を用意すること。また、体液の付着したゴミは各自で持ち帰ること。



## 17 その他

- (1) 2020年度の日本陸上競技連盟競技規則修改正点について、特に注意すること。
- (2) 競技中の応援・助言（指導）は、競技場内のスタンドからのみ行うことができる。
- (3) 競技中の事故については主催者で応急処置をするが、以後の責任は負わない。
- (4) 主催者で預かった物品については一時保管するが、その他の盗難および紛失に関しては一切責任を負わない。
- (5) 盗難等の防止のため、更衣室は更衣のみに使用し、荷物は置かず各自が責任持って管理すること。
- (6) 記録はその都度、アナウンス、電光掲示板及び記録結果携帯速報サイトに発表する。
- (7) 届けられた遺失物については、TICで保管する。保管期間は7月26日競技会終了時までとする。
- (8) 次の種目の「第83回東京陸上競技選手権大会」については以下のとおり行う。  
○男子ハンマー投・女子ハンマー投：(未定)  
○男子20km競歩、女子10km競歩：第69回元旦競歩大会（2021年1月1日）  
※東京陸上競技協会登録競技者の申込がない種目については、実施しないことがある。
- (9) 記録証は1部300円で発行する。希望者はTICに申し出ること。ただし、第1日から第3日は16:00、第4日は15:00までに受け付けた場合のみ当日に発行する。
- (10) 提出書類等については以下のとおりとする。

	提出書類等	配付・提出先	提出締切時刻
1	プログラム訂正届	TIC	競技実施日の8時30分まで、または 競技開始時刻の2時間前まで
2	欠場届(競技会当日)	TIC	競技開始の90分前(決勝は60分前)まで
3	2種目同時出場届	競技者係	第1種目の招集開始時刻の30分前まで
4	投てき用具検査申請書	TIC	招集開始時刻の90分前まで
5	抗議申立(口頭)	TIC	正式記録発表後30分まで (同一日に次のラウンドがある場合)15分まで
6	上訴申立書(文書)	TIC	審判長公式裁定後30分まで (同一日に次のラウンドがある場合)15分まで

第83回東京陸上競技選手権大会の記録結果携帯速報サイトをご利用ください。

競技終了後に、次のサイトにアクセスすれば、ご覧になれます。

<http://gold.jaic.org/jaic/member/tokyo/top.htm>

QRコードもご利用下さい。



競技会コード 20 50 1400 競技場コード 132090

# 駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場投てき物一覧表

2020. 3. 20現在

用具		種別	メーカー	品名等	規格等	数量	合計	
砲丸	男子	一般 (7.260kg)	NISHI	鉄製	φ 129mm	6	13	
					φ 125.5mm	4		
					φ 120mm	1		
			ベルグ	鉄製	φ 120mm	1		
				真ちゆう	φ 110mm	1		
	女子	高校・U20 (6.000kg)	NISHI	鉄製	φ 120mm	4	10	
					φ 117mm	6		
		中学・U18(5.000kg)	NISHI	鉄製	φ 110mm	14	14	
	女子	一般 (4.000kg)	NISHI	鉄製	φ 109mm	3	10	
					φ 108mm	0		
φ 103mm					7			
			真ちゆう	φ 94mm	0			
	中学(2.721kg)	NISHI	鉄製	φ 90.5mm	12	12		
円盤	男子	一般 (2.000kg)	NISHI	SUPER	φ 220.5mm	3	12	
				HIGH MOMENT	φ 220.5mm	3		
				スーパー(黒)	φ 220.5mm	6		
	女子	高校・U20 (1.750kg)	NISHI		SUPER	φ 210.5mm	7	8
					スーパー(黒)	φ 210.5mm	1	
		U18(1.500kg)	NISHI		SUPER	φ 210.5mm	14	14
	女子	一般・高校・ U20・U18 (1.000kg)	NISHI		SUPER	φ 181.5mm	5	14
					HIGH MOMENT	φ 181.5mm	3	
					スーパー(黒)	φ 181.5mm	5	
					スーパー(紫)	φ 181.5mm	1	
ハンマー	男子	一般 (7.260kg)	NISHI	ダグタイル	φ 116.5mm	4	7	
				タングステン入り	φ 110mm	3		
	女子	高校・U20(6.000kg)	NISHI		鉄製	φ 116mm	12	12
	女子	一般・高校・U20 (4.000kg)	NISHI		鉄製	φ 102mm	1	8
			ダグタイル	φ 95mm	7			
やり	男子	一般・高校・U20 (800g)	NEMETH	FLYING HISTORY 80	80m	1	22	
				M. NEMETH KLASSIC	80m	1		
			NORDIC	CHAMPION	/	1		
				SUPER ELITE 90	90m	1		
				SUPER ELITE 800	Flex.6.8	2		
			アポロ	Laser	100m	1		
				OLYMPIC GOLD	/	1		
			NISHI	HYBRID WING	/	1		
				SUPER	80-90m	1		
				Super	80m(F453C)	4		
				Long	70m(F454C)	1		
				LONG	60-70m	3		
				Medium	60m(F455C)	1		
	MEDIUM	(赤、シルバー)	2					
	MEDIUM	50-60m	1					
	女子	一般・高校・U20 (600g)	NORDIC	DIANA 80	80m	2	20	
				DIANA 70	70m	1		
				DIANA 60	60m	1		
				DIANA Classec	Flex.7.2	2		
				STAR	/	1		
NEMETH		M. NEMETH	75m	1				
アポロ		OLYMPIC GOLD	85m	1				
NISHI		SUPER	/	1				
		SUPER. DR	55-65m(F463C)	4				
	LONG. DR	45-55m(F464C)	5					
MEDIUM. DR	30-45m(F465C)	1						